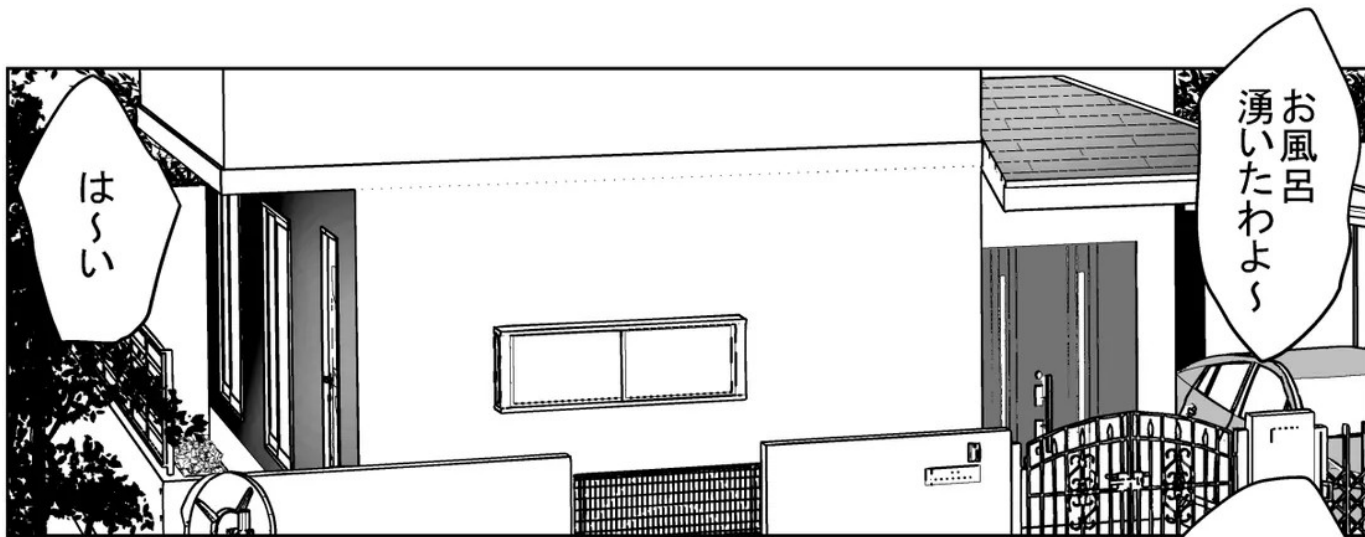


親友の家族が俺のアレに夢中な件 Other Side



モンク口漫画 42p



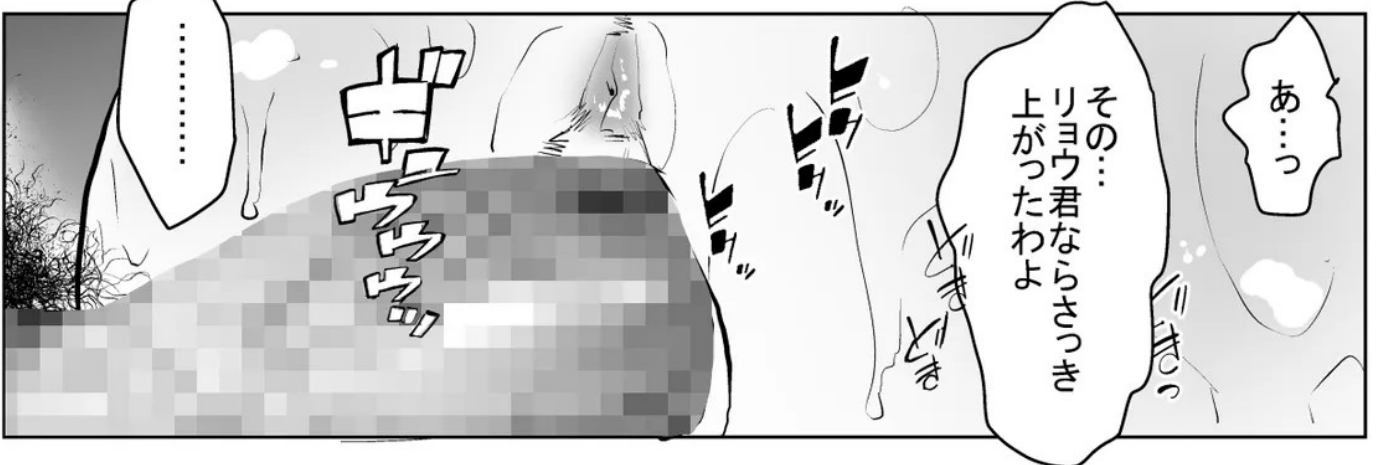


おっいリョウ
ちよつと俺さあ



えっ

あれ…母さん?
リョウが入ってるんじゃない?



あ…

その…
リョウ君ならさっき
上がったわよ

……



戻ってないなら
みさきちゃん部屋の
また呼ばれたんじゃ
ないかしら...?

ゴッゴッ
ゴッゴッ
ゴッゴッ

ああ...
まあそれなら
丁度いいわ

みさき



俺ちよつと呼び出されたから
出かけるってリヨウに
言つといてくんない?

え...あ...っ
わ...わかったわ...っ

んじゃ
行ってきます



...は...は...
イツて...
らっしやい...
♡ ♡



ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

五十嵐

ん...♡

そっ...
そっ...
そっ...♡



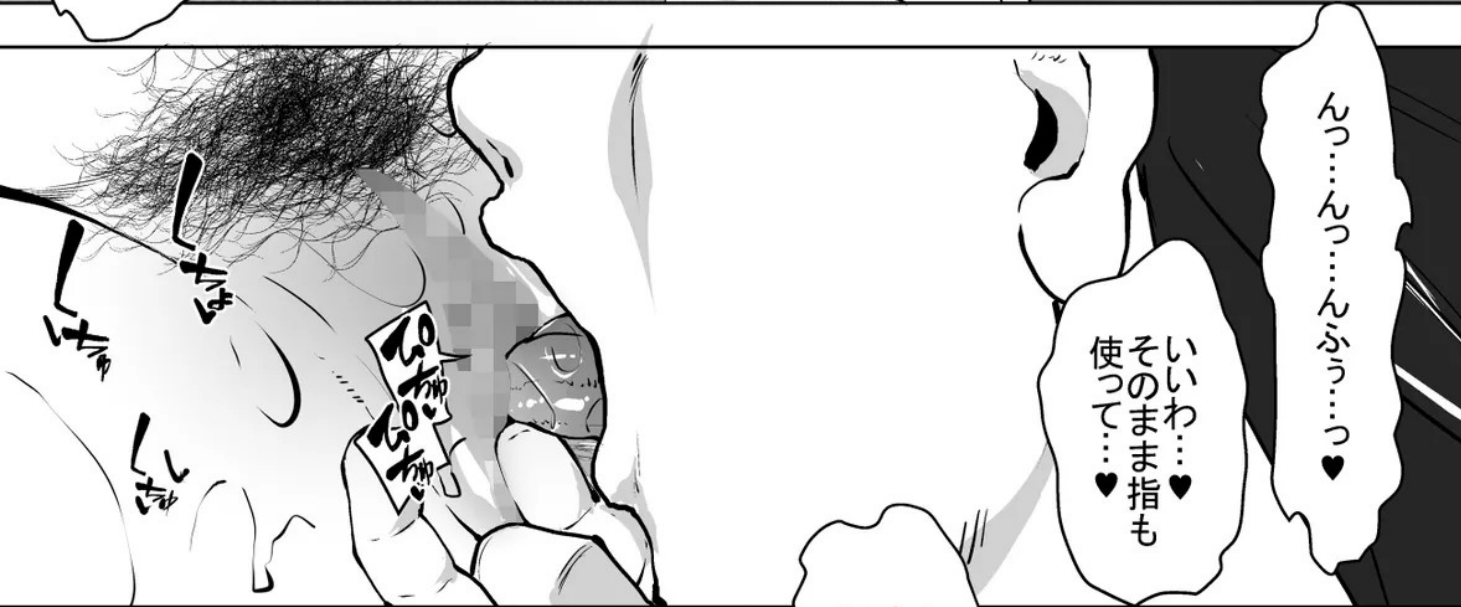
いいわ...んっ♡

上手よ...
カズマくん...♡

ん...♡

ん...♡

カズマ





あっ♡

あっ♡

あっ♡

はあ...はあ...

あっ♡

いいわ...
もう...イキ...そっ...♡

そっ...♡
そっ...♡
そっ...♡

んんんん...♡

も...お...

イ...く...♡



あっふ...あ...あっ♡

ジュジュジュ ♡♡

ジュジュジュ



リヨウつたら今日も
あなたを放おつて
さゆりさん達と
SEXしてたのね…

……そう

……はい



寂しかったわね…

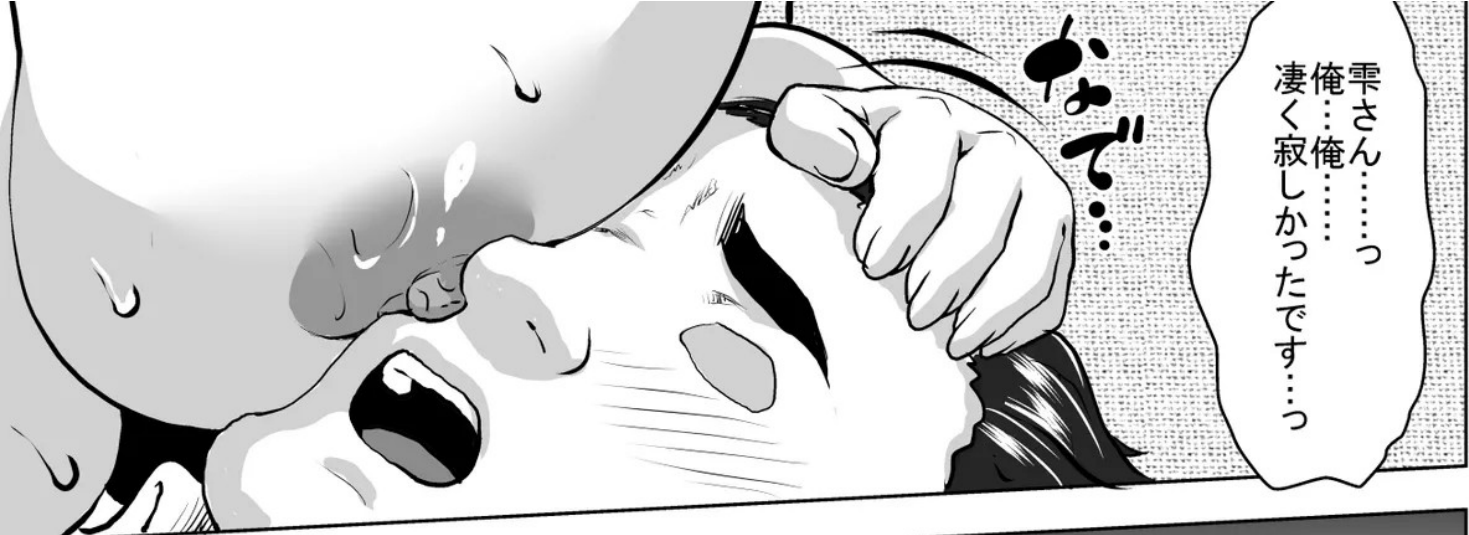
すぐ傍に
いるのに…

……はい…



そんな仲間外れ
みたいな事されたら
傷ついちゃうわよね…

可哀想に……
こんなに寂しがりな
子なのに……
それに気付いて
あげられないなんて…



栗さん……っ
俺……俺……っ
凄く寂しかったです……っ

いっ……っ



ごめんなさいね
カズマ君

もう……っ
昔っからあの子は
心の機微に
鈍感なのよね……



お詫びに今日も……
たっぷり射精させて
あげるからね……♥



あんっ…♡

はっはっ

乗さん…っ

キキキ



ふふっ
もっ…
がっしき過ぎキキ♡

ちよー
落ち着いて…
カズマくん…あっ♡

はっはっ

キキキ



「っちも…
もう子供じゃないって
凄く主張してる…♡

でもカズマくんは
亀頭が大きいから
しっかりと指がカリに
引っかかって凄くH♡

ふふっ
もうカウパーで
凄い又ル又ルね♡

このカリで扱られる
こと想像すると…
私も又ル又ルが
出てきちゃう…♡



あ…♡
タマタマが
上がってきたわね♡

そろそろ
出そう…？♡

はい…
はい…っ

一回射精…
しちやいなさい…♡

いいわよ…

あッ
で…出る…っ

しずく…さん…出
もう出る…っ

あんっ♡

ふふっ♡
元気元気♡

びゅ〜っ♡

びゅくんっ♡
びゅくんっ♡
びゅくんっ♡

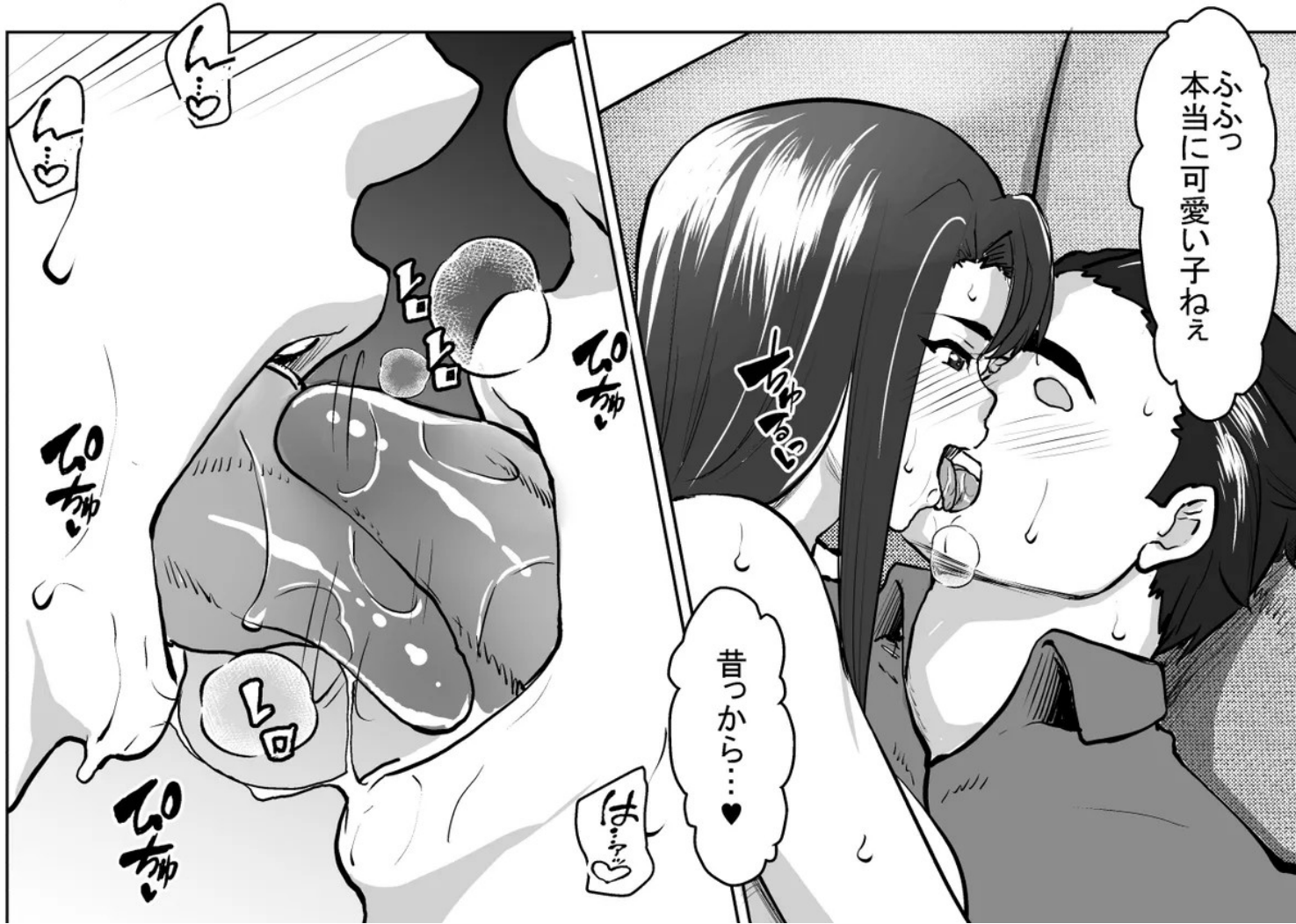
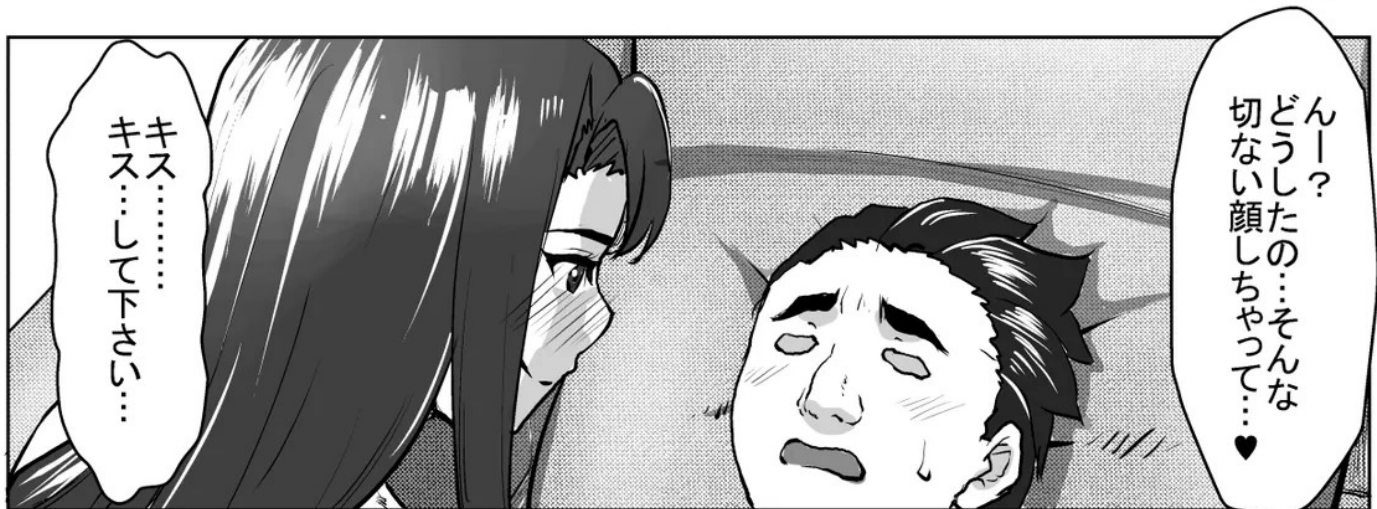
ん
出して…っ
射精しなさい…っ♡

あッ
あッ
あッ

あ〜っ
シッ

ふふふっ
はい…上手に射精
出来ました…♡

なんてね♡





ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

ふふっ
はい硬くなった♡

カズマくんと
こういう関係に
なったのは五年前

んふふ♡

フェラして
あげる♡

ゲ
イッ

当時の校生になったばかりの彼は
リョウと同じ高校ではあったものの
リョウとは別のクラスであまり話せず
新しい環境に上手く馴染めずいた

ギ
ンッ

ん...う♡

はは...
はふっ♡

そんな時ウチに
遊びに来ていた彼が...
私の胸で泣いた

ん
ん

ん
ん

その時私は：
赤ん坊の時から知っている
息子ではない息子同然の彼に

形容し難い母性本能を
感じてしまった

んふ♥
さつき出したのに
本当にカッチカチ♥

はあ…
はあ…

くう…
お…俺も…

ふふっ
いい子ね♥
セックスは二人で楽しむ
ものだもの♥

あん♡



栗さん…
さつきよりクリトリス
充血してる…

コリコリ
してますよ

あんっ♡

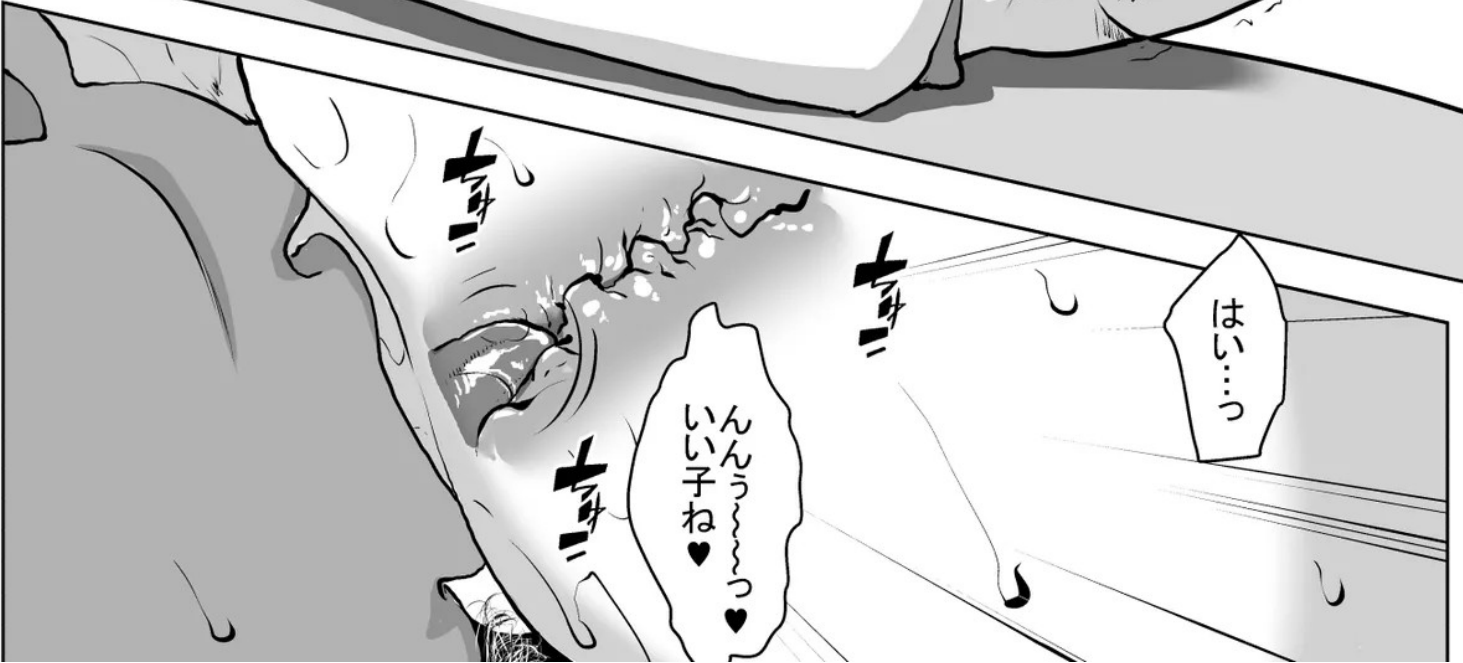


そうよ…♡
カズマくんの射精見て
興奮しちゃってるの♡

だからいっぱい
気持ちよくしてね♡

フリフリ…

わっ〜



はい…っ

んんん…っ♡
いい子ね♡



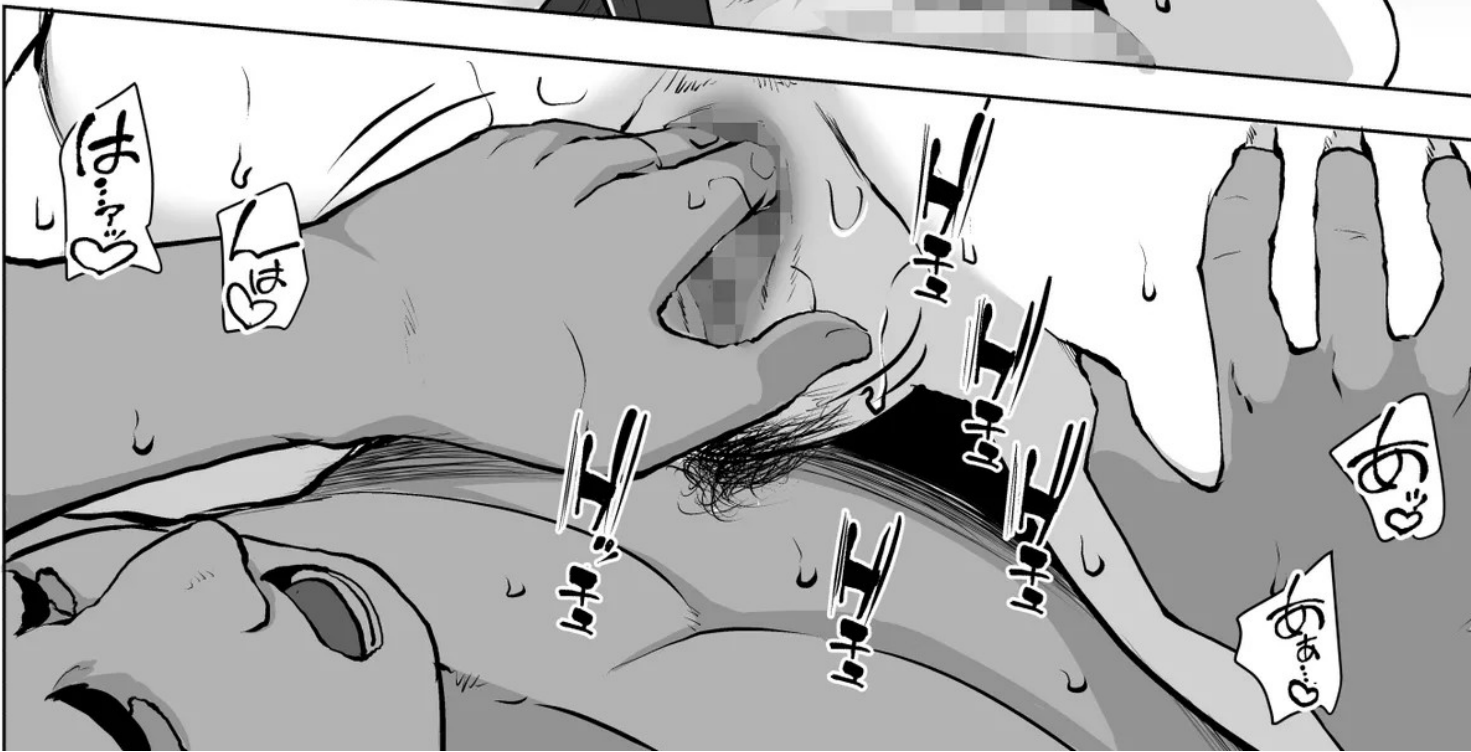
私もカズマくんのおちんぽ
これでもかかってくらい
可愛がってあげる…♡

あ
っ



う…くっ
雫さん…それ…
気持ちいい…っ

カズマ
カズマ







んはあああつ♡♡



ふふっ
二回目なのに
凄い量…♡

ぐっぐ
3♡



ぐっぐ
ぐっぐ
ぐっぐ
ぐっぐ
ぐっぐ
ぐっぐ



尿道に
残ってる分も
吸い出ひてあげる…♡

うっ
うっ
うっ…っ

うあ…
ああ…っ

ちゅるん
ちゅるん

まだ出てる♡

はあ…っ

はあ…っ

はあ…っ

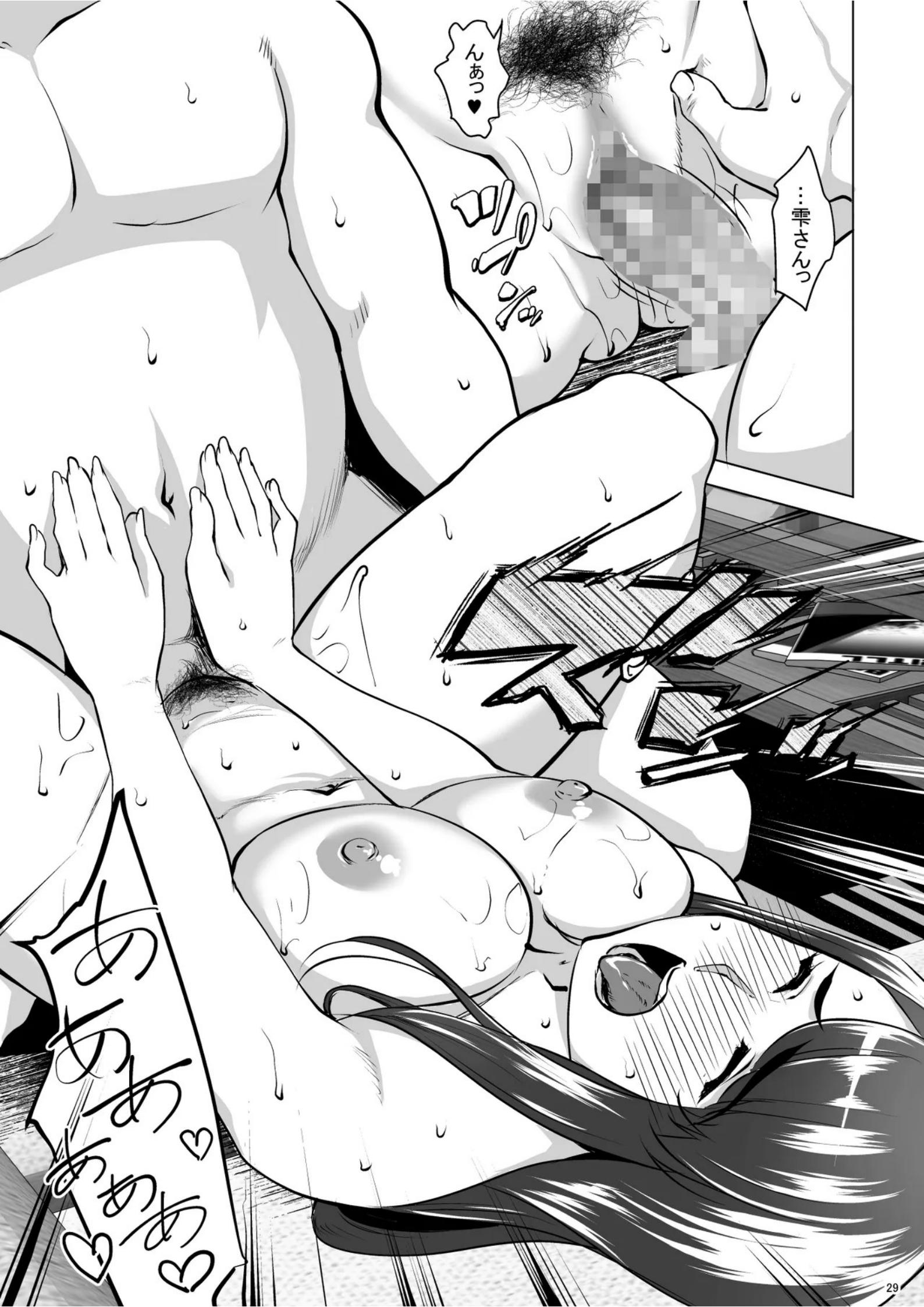
びんびん

びんびん

びんびん

はい…
綺麗になりました♡

びんびん



んあっ♡

...乗さんっ

んあっ♡

あぁあぁ♡♡♡



んふ…♥
す…♥
…♥

は…あ…っ

はあっ

はあっ

はあっ

はあっ

はあっ

はあっ

はあっ

はあっ



子宮の中まで
ねじ込まれ
そんな勢い♥



そんなに激しく
したらすぐ…
イツちやうわよ♥



あ...んっ♡
ふふっ
おっぱいそんなに強く
揉んでもミルクは
出ないわよ♡

乗さん...っ
うっ...
乗さん...っ

ごめんなさい...っ
手が...指が
止まらないんですっ



くあ...
乗さん...っ

ん...ふ...っ♡
しょうの...
ない子ね...



じゅわん
じゅわん
じゅわん

ダメー
それだめええ…♡♡

おまんこされながら
そんなに乳首責め
されまくったら…♡

イクー…
イッちゃうー♡♡

おまんこ

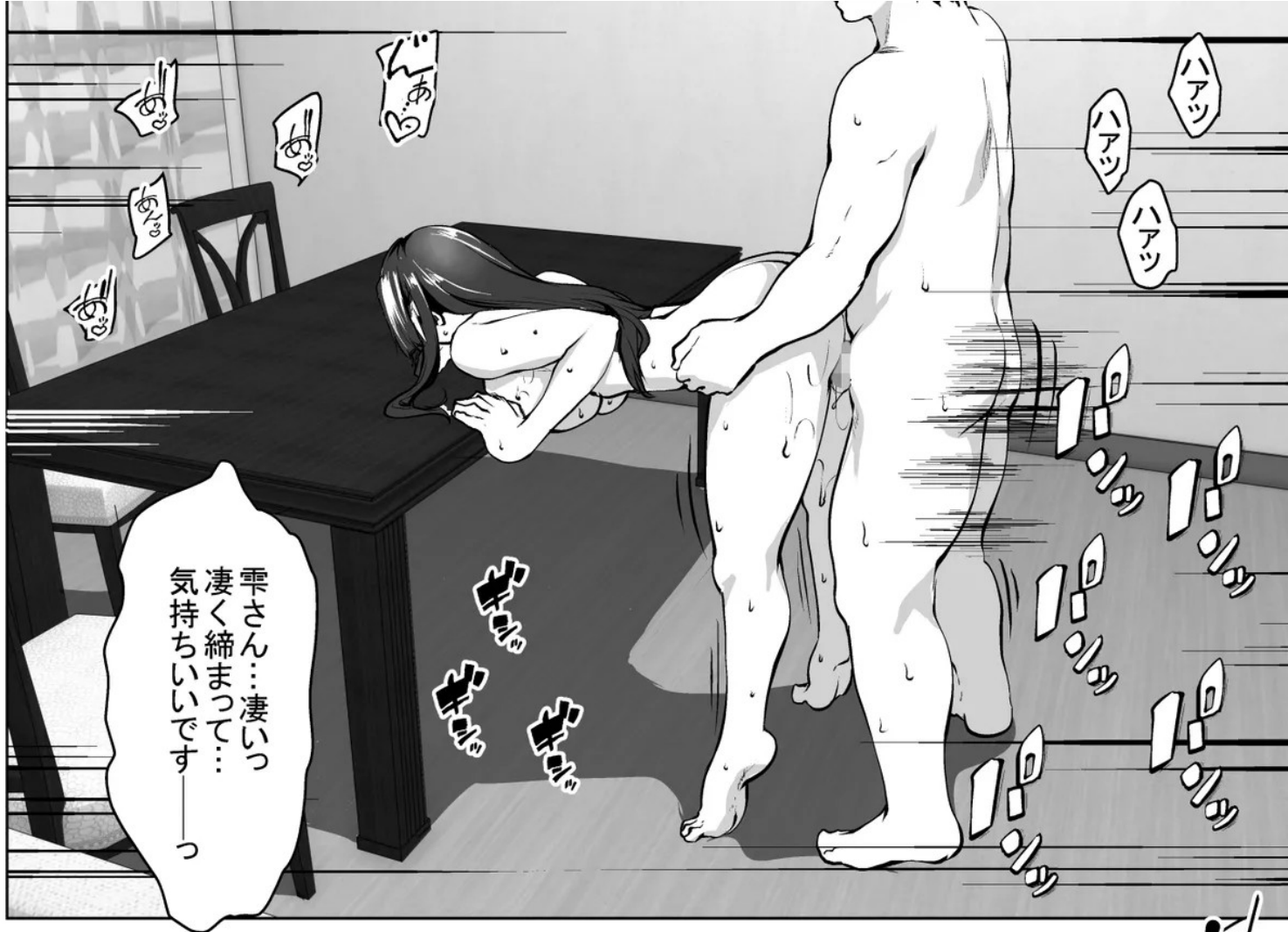
おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ

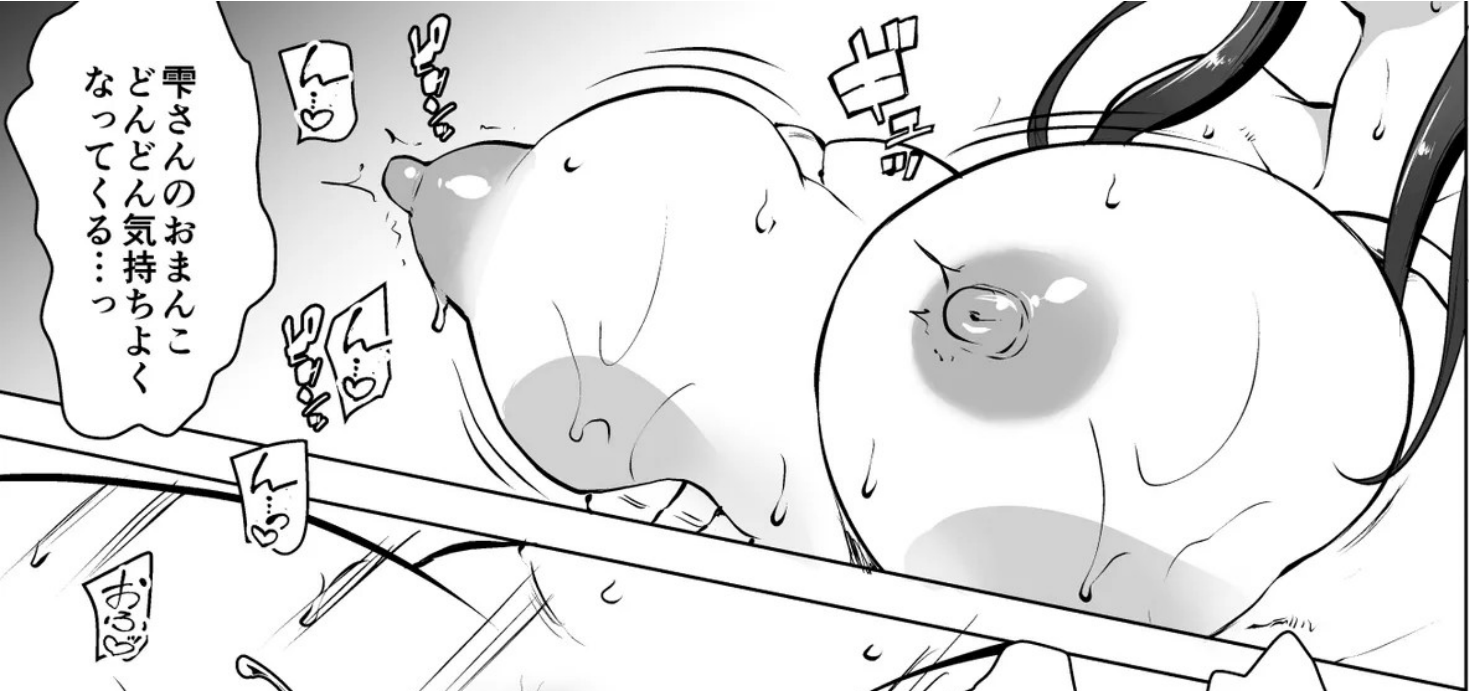


乗さん…凄いつ
凄く締まって…
気持ちいいです…っ



ニユルニユルしてるのに…
ずっと痙攣してて…っ
ゆっくり動かしても
常にバイブで刺激
されてるみたいで…
……ヤバイです…っ





栗さんのおまんこ
どんどん気持ちよくな
ってくる…っ

子宮が…
降りてきて…

亀頭が…
亀頭が子宮の中に入
っちゃいます…っ



あん…っ♡
ダメよ…っ♡

そんなことされたら
子宮バカになっちゃう♡



本当にカズマくん
専用おまんこに
なっちゃううっ♡



アハハハ...

平さんのマンコ：
俺専用のマンコに
して下さい...

あは
あは
あは



らめらめ
らめええっ

されひやうっ ♡
カズマくんのオマンコに
されひやうううっ ♡



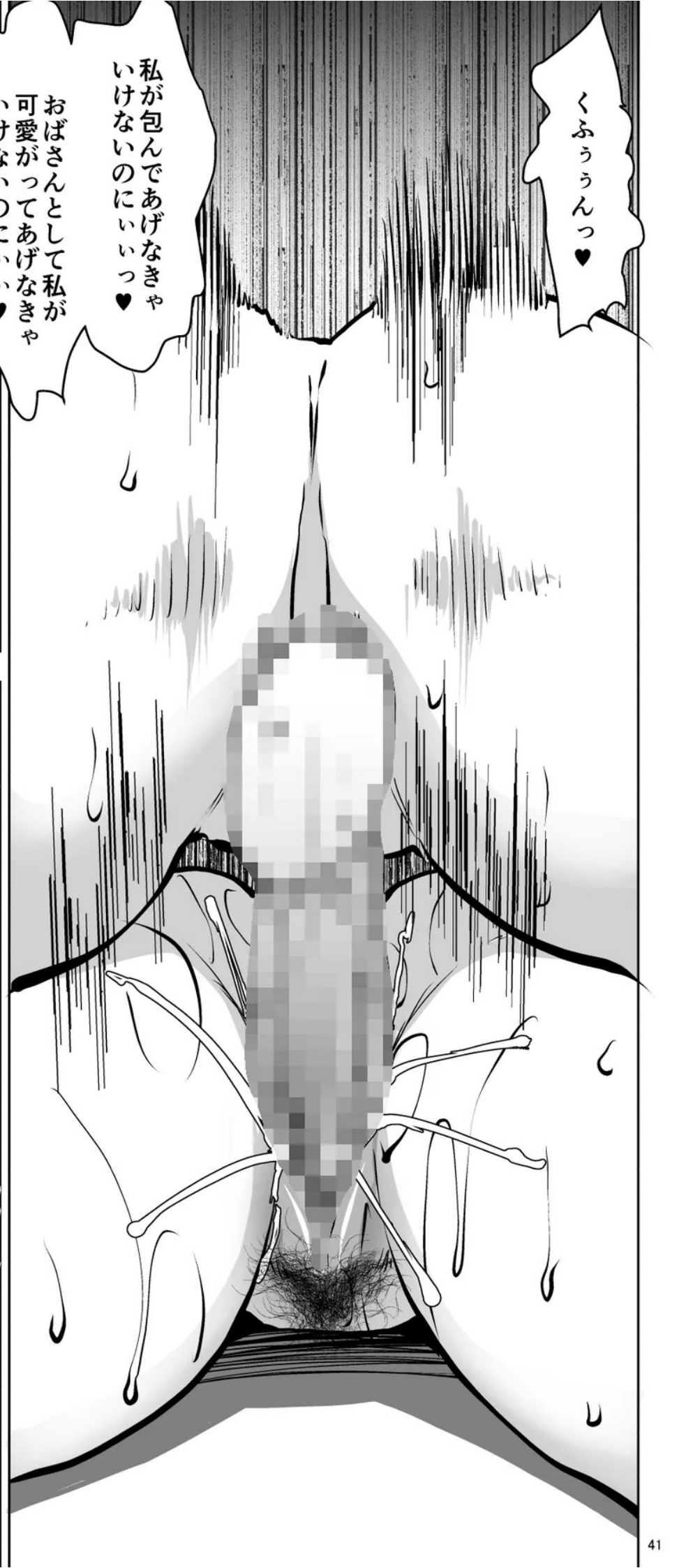
おばさんとして私が
可愛がってあげなきゃ
いけないのいいい♡

私が包んであげなきゃ
いけないのいいい♡

くふううんっ♡



くひいらんっ♡♡♡



悪い子ね♥

優しく包んで
あげてるおまんこを
無理やり拓くなんてっ♥



す…
すいませんっ

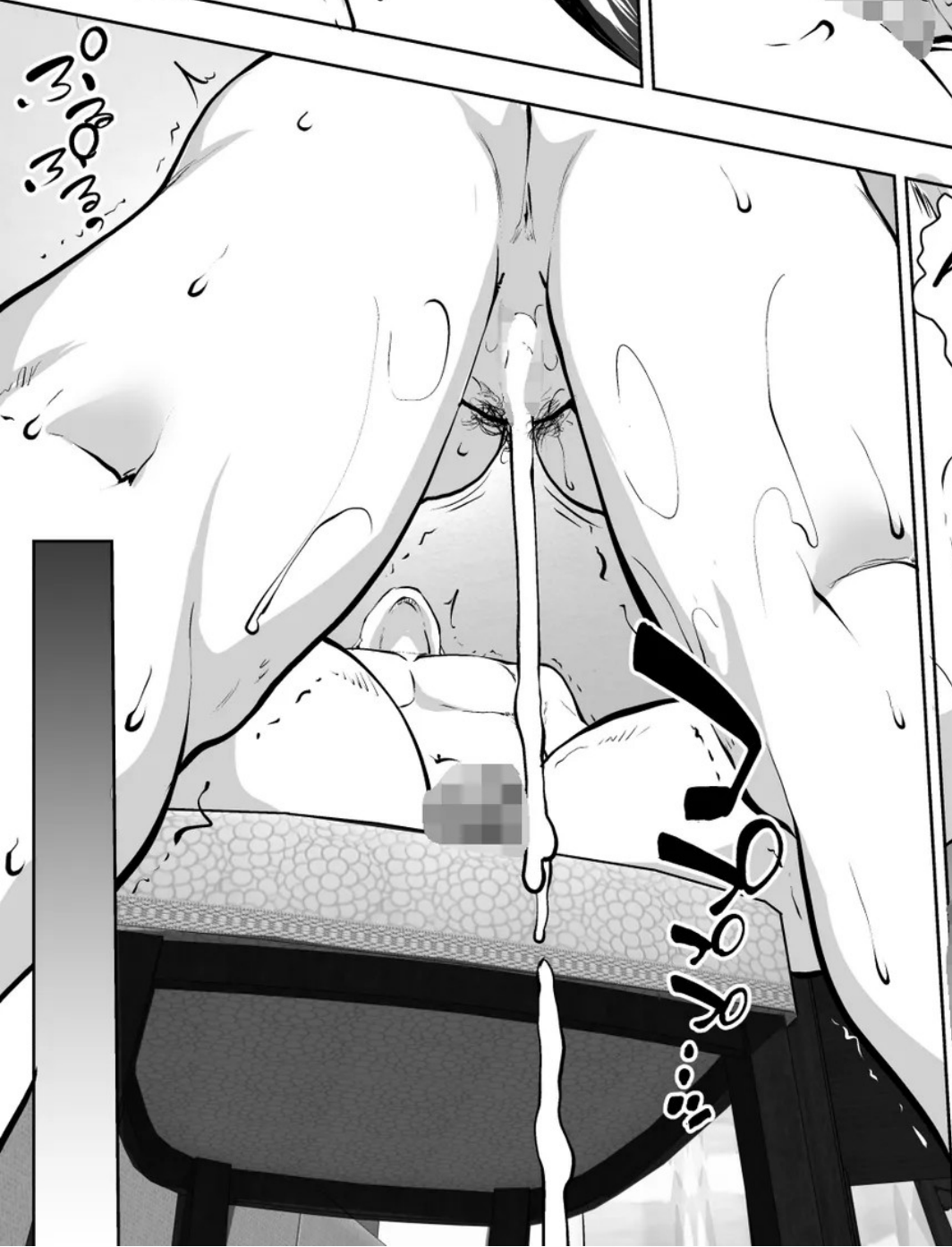
でも俺本当に
卑さんにっ



あああ
あああ
あああ
あああ

カッパッ
カッパッ
カッパッ

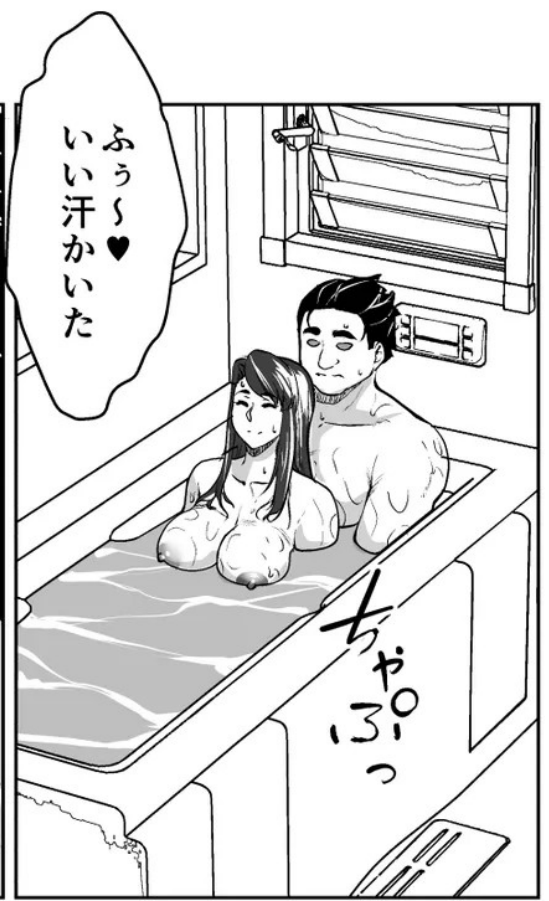
カッパッ
カッパッ





どう?
カズマくんも
満足した?

ニム



ふうっ♥
いい汗かいた

ちやぶっ
ぶっ



すみません…

あらら…
まだまだ発散
し足りないみたいね♥

あん…♥



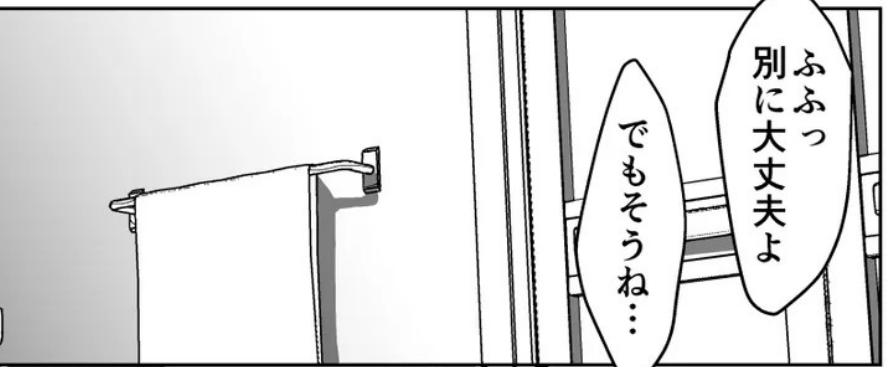
むむむむ

あ…いや…
その…



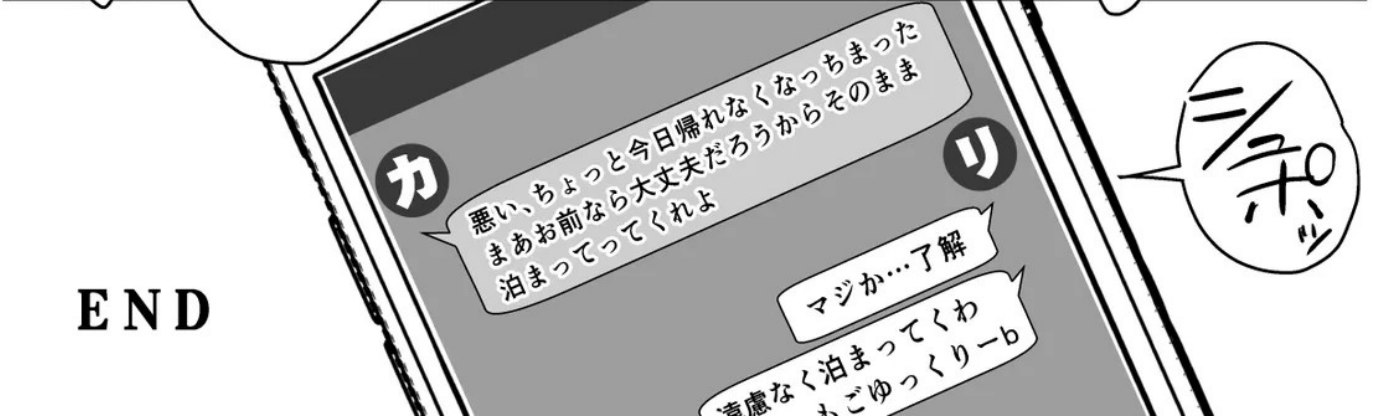
…はいっ

それじゃあ
リヨウに帰れなく
なるってこと…
ちゃんと連絡
しとかないと…ね♥



でもそうね…

ふふっ
別に大丈夫よ



カ

悪い、ちょっと今日帰れなくなっちゃった
まあお前なら大丈夫だろうからそのまま
泊まってっくれよ

リ

マジか…了解
考慮なく泊まってくわ
れごゆるりーb

ニム
ハッ

END